JAZZ

取扱説明書

株式会社 太陽インターナショナル
〒 103-0027 東京都中央区日本橋 2-12-9
Tel : 03-6225-2777 Fax : 03-6225-2778
<URL> http://www.taiyo-international.com

太陽インターナショナル

目次

安全のための重要な注意事項 2
高電圧 2
出力管の温度...2
1. はじめに...3
2. 設置 4
設置場所について 4
“ACPS Ⅱ” AC 電源の接続方法...4
入力ブロック...5
フロントパネル...6
バイパス 7
モジュロメーター 8
ゲイン選択...8
LED, モジュロメーター輝度調整 8
バランス微調整...8
リモートコントロール 9
真空管のエージング 9
ケースクリーニング 9
3. 仕様 10
4. 問い合わせ先...11

安全のための重要な注意事項

高電圧

・ アンプのケースを開けないで下さい。メンテナンス・修理等は専門のサービス・エンジニアが行ないますので、販売店もしくは当社へご連絡下さい。
・ 真空管のソケットには何も入れないで下さい。電源を切った後の数分間は、真空管のコネクション部分に高電圧が残っています。
・付属の AC 電源ケーブルは、本機専用ケーブルですので他の機器に使用しないで下さい。
・JAZZ アンプをお使いになる前に必ず取扱説明書を熟読して下さい。
・ JAZZ の設置方法や操作方法に関しご不明な点がありましたら、販売店もしくは当社までお問い合わせ下さい。

出力管の温度

・ JAZZ アンプはお子さんやペットが触るような場所には設置しないで下さい。
・燃えやすいもの（カーテンなど）はアンプから離して下さい。

★ この説明書には JAZZ の正しいセットアップと使用法が書かれています。JAZZ をセットアップまたは使用する前に必ず最後までお読み下さい。故障につながるような誤用の場合は、保証期間中であっても保証いたしかねますのでご注意下さい。

★ この説明書には JAZZ の内部を操作する内容が記載されていますが、JAZZ の内部を開け作業する場合には、細心の注意を払ってください。取り扱いになれていない方は当社または販売店にお申し付け下さい。

クデルスキー社及び代理店である当社は取り扱い説明書に従ってご使用にならなかった場合や使用者の過失による事故についての責任は一切負いかねます。

1. はじめに

ナグラ JAZZ をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。
お買い上げ頂きました真空管プリアンプは、世界で最も優れた真空管プリアンプのひとつです。ナグラ JAZZ は、特に優れたソースやスピーカーを含むシステムにより、超高解像高品質オーディオシステムとして最高の性能をお約束します。
ナグラは 45 年以上にわたって、放送局、スタジオをはじめとする専門的なオーディオ機器や国防・軍事のために、世界的に高品質な製品を設計・製造してきております。ナグラ JAZZ もそのような経験豊かなエンジニアリング・チームによって生み出されました。
1951 年の創業以来、ナグラの提供する製品は、オーディオにとってどんな悪条件下でも最高の音質と素晴らしいメカニカル・パフォーマンスを実現できる製品であるとの高い評価を、関連するあらゆる分野の専門家から得てまいりました。またナグラはその技術革新、優れた回路設計、構造設計、完璧なトータルデザインによって、アカデミー賞、グラミー賞など名誉ある様々な賞を受賞いたしました。
JAZZ アンプを製造するにあたっては、頑強で使いやすいアンプ、しかも最も要求の厳しいオーディオ愛好家にもご満足いただけるような素晴らしい音を実現できるアンプを目指しました。
クデルスキー社はじめ、私たちは JAZZ の優れた性能を存分にお楽しみ願えれば幸いです。

太陽インターナショナル

2. 設置

設置場所について

本機は室内で快適な環境に置かれることを前提に設計された機器です。火災、電気ショックなどの危険を避けるために、湿気の多い環境には設置しないで下さい。
本機の底板にある換気孔をふさがないようにご注意下さい。

ナグラ JAZZ は安定した場所に置きます。ナグラ VFS(非共振板) のご使用をお勧めします。VFS は 2 枚のアルミプレートを、それぞれ異なる周波数の振動を吸収するので、とても効果的です。

“ACPS Ⅱ” AC 電源の接続方法

JAZZ のフロントパネルのメイン電源がオフになっているか確認します。
AC 電源ユニットのレモコネクターを、JAZZ の右側面の「POWER　IN」と表示されたレモ入力ソケットに接続します。

コネクターをソケットに入れる時は、レモコネクターの赤マーク（点）を上に向けて、カチッとロックするまで差し込みます。

このレモコネクターを接続したら、IEC パワーコードを AC 電源ユニット ACPS Ⅱと、コンセントに接続します。ボルテージが適切なら、AC 電源ユニットの LED が赤く表示されます。
LED が赤く点灯したら、電源が AC 電源ユニット ACPS Ⅱに入っている状態です。

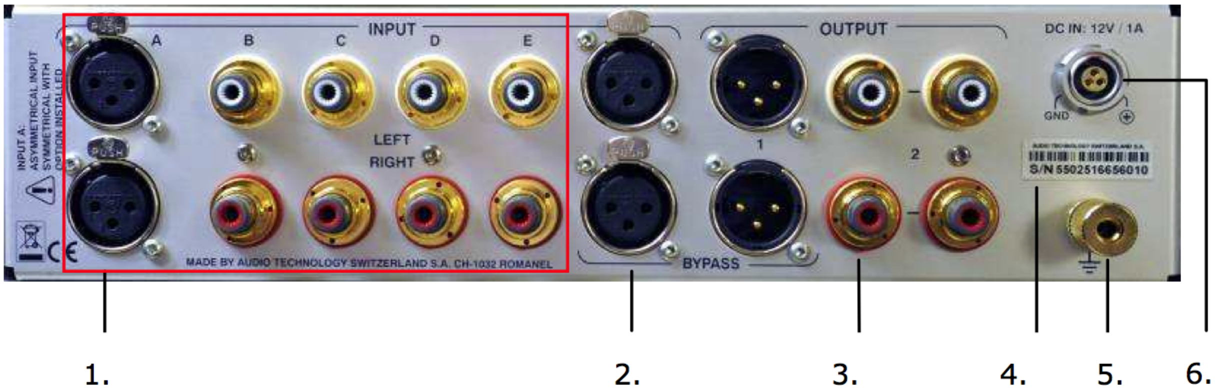
AC 電源ユニットの適切なオペレーティング・レンジは、下記のようになっています。
- インプット・ボルテージ：90 – 132、及び 180 − 264 V, AC
- 周波数： 50 – 60Hz

LED が点灯しない場合、動作状況が誤っていることを示し、その原因は以下のものが考えられます。
- AC 電源のレモコネクターが JAZZ AC 電源ユニット ACPS Ⅱのソケットに正しく入っていない。
- 内部のヒューズ F1 が切れてる。（この場合は販売店にお問い合わせ下さい。）

正しい作動状態にするためには、上記の各ポイントを確認し、万一該当箇所がございましたら、準備作業を確認の上、やり直して下さい。再確認いただいた後、なお状況が変わらない場合は、JAZZ 及び AC 電源ユニットをお求めの販売店にお預け下さい。

レモプラグを外すにはプラグの可動部分を図のように持ち、後に引きます。

入力ブロック



1. 1 組の XLR インプット A は、バランス・ライン・レベル入力で、オプションの入力トランスを搭載しなければ使用することができません。その他は、RCA のアンバランス入力です。
2. BYPASS XLR 入力。JAZZ がオフの状態にバイパスとなり、この入力からの信号は JAZZ を通過してパワーアンプに届きます。バイパスの項をご参照下さい。
3. OUTPUT 1 は XLR(ナグラトランスを介してのバランス出力) と OUTPUT 2 RCA（シングルエンド出力）が用意されています。RCA は並行して使用できます。
4. シリアル番号
5. グランド端子
6. DC 入力レモピン

XLR 入力 A はバランス入力の為の端子です。JAZZ のデフォルト設計はバランス入力トランスが搭載されていません。バランス入力が必要な場合には、オプションで XLR 入力キット（JAZZ 専用トランス）を付加させる事ができます。（別売り）

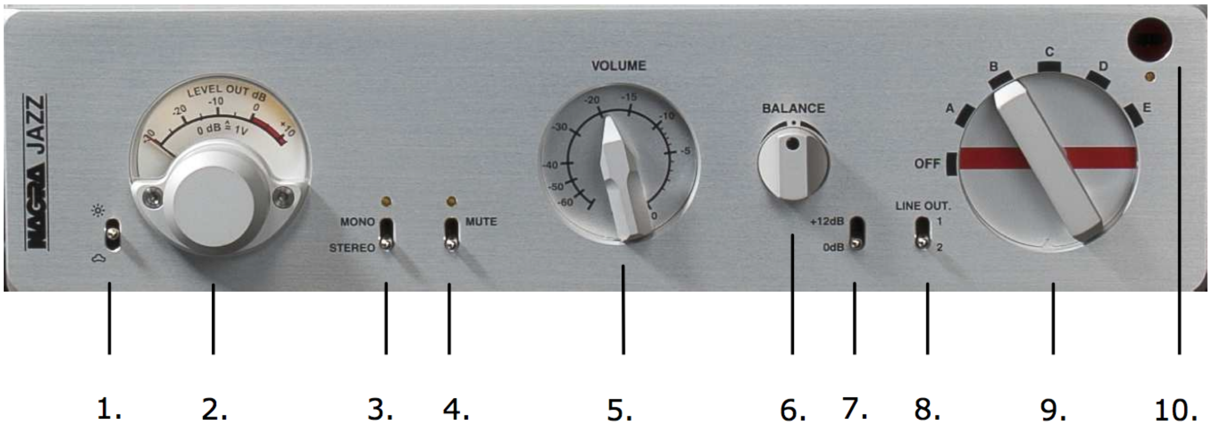
最高度の性能を引き出すには、約 15 分本機をオンにしておきます。内部部品が適切な温度に温められ、JAZZ 本来の性能を発揮できます。

他のオーディオ機器と同様、JAZZ もブレークインが必要です。数百時間の演奏を経て最高度のパフォーマンスを発揮します。

グランドコネクターについて

グランドコネクターは通常は使用する機械はないでしょう。どのような接続の場合に必要になるかは販売店または当社にご相談下さい。
（グラウンド・ポストは、ハムを引き起こしかねないグラウンドループを取り除くために、ここからグラウンド・ソースと接続し、アースできるようになっています。）
インプットソースを接続するには、JAZZ の電源が切れていることを確認してから、対応するコネクターをラインコネクターに差し込みます。

フロントパネル



1. LED/ メーター照明輝度調整 スイッチ：上に上げると輝度が高まり、下げると輝度が下がります。7 段階に調整できます。
2. モジュロメーター：出力レベルをデシベル値で表示。基準レベル 0dB=1V
3. モノ／ステレオ 変換スイッチ
4. ミュート スイッチ：ミュートにすると LED が点灯。スイッチを下方へ押すとミュートをキャンセルし､動作状態となります。リモートコントロールによっても操作できます。
5. アウトプットレベル ボリュームコントロール
6. バランスコントロール
7. ゲイン調整スイッチ：標準位置は 0dB。プラスゲインは +12dB。
8. ライン出力選択スイッチ：XLR:1 , RCA:2
9. メイン回転セレクター：OFF はスタンドバイとなり、入力 A~E までを選択します。
10. リモートコントロール赤外線受光部とリモコン LED

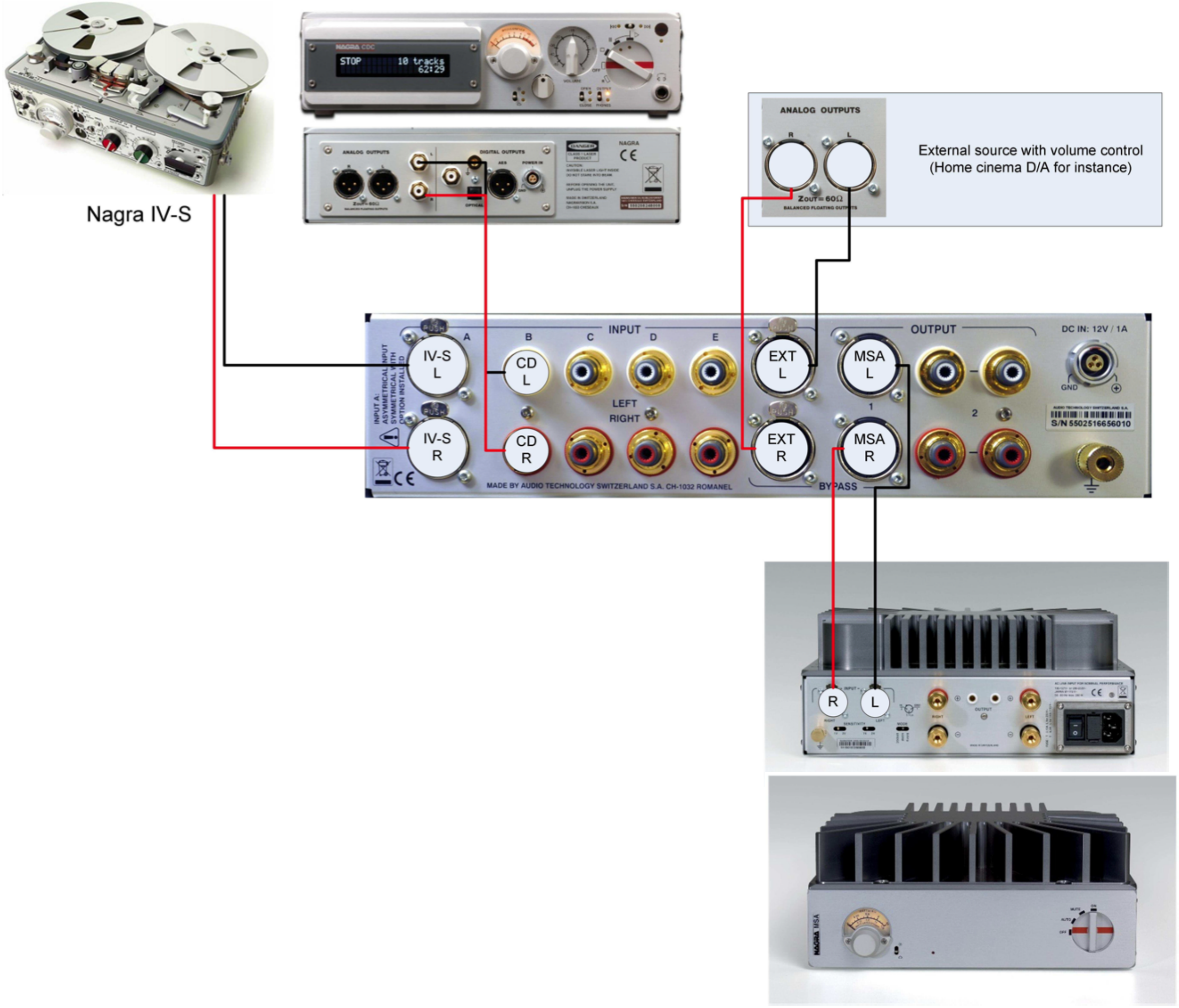
⚠ 9 のセレクターをオンにした場合、赤い LED が点滅し JAZZ は約 3 分間のプレヒート状態に入ります。真空管や重要なパーツを適切な温度にウォームアップする時間です。準備が整うまで待ちます。LED が点滅から点灯に変わると準備完了です。

⚠ 2 秒以内、オフにした後にすぐに立ち上げると、ウォームアップは行いません。

⚠ A-E までの入力ロータリースイッチを使用した場合には、約 3 秒間ミュートとなりますが、これは有害なノイズを避けるためで、故障ではありません。

バイパス

バイパスはホームシアターシステムなど、第 2 のオーディオシステムを接続すると、JAZZ と繋がっているパワーアンプを介してスピーカーを演奏する便利な機能です。バイパスは JAZZ がオフになっているときに使用できます。この場合、JAZZ がパワーサプライに接続しているか否かは関係ありません。バイパスは出力トランスを経由せずに XLR 出力 (OUTPUT 1) と直接繋がっています。入力は XLR のために、ソース機機がバランスの場合にはそのままバランスとして機能します。
以下はバイパス接続の一例です。



JAZZ ボリュームコントロールはバイパスが選択されると、信号は直接出力まで通過するので、機能しません。JAZZ をオフにする前に、ソース機機のボリュームレベルを十分に低くしておくことが、不要に大音量にならずに安全です。

フロントパネルには様々なスイッチ及びモジュロメーターが装備されています。左から順に説明します。

モジュロメーター

ナグラ・独自のモジュロメーターは 1952 年ナグラ２　テープレコーダー、を発表して以来、ナグラの顔となっている優れたメーターです。高精度２針メーターで、左と右のチャンネルの複数の出力状況を表わします。0dB は１Ｖｒｍｓの出力信号となります。黒い針は左のチャンネル、赤い針は右のチャンネルを表わします。

ゲイン選択

より広範囲のアンプ、スピーカーとの組み合わせを考慮し、トグルスイッチでゲインを選択出来るようにしました。本機が動作状態の時に４倍のゲイン（+12dB）の増幅が出来ます。このスイッチは内部ゲインを変換します。さらに増幅ステージを加えるものではありません。従って、音質変えることなく音楽ソースのレベルや、JAZZ と組み合わせる機器の状態によって最適なレベルの音圧を得られます。

LED, モジュロメーター輝度調整

輝度調整スイッチは LED とモジュロメーターの内部照明を７段階に調整します。上にスイッチを上げると輝度が高まり、下に下げると暗くなります。さらに下に押し下げを続けると輝度はゼロになります。

バランス微調整

バランス調整については、ナグラでは微調整機能が必要な場合があると考えます。特に LP に再生において重要と考えます。そのため、微調整にとどめ、左右最大 6dB のレンジで調整できます。従って、バランス調整つまみを回しきっても反対のチャンネルからは音が出ているということになります。片チャンネルを完全に切るという動作はしません。

リモートコントロール

電池の交換：
リモートコントロール裏側にあるネジをはずすと電池ケースが押し出されます。+/- の方向を間違えないよう新品の電池と交換してください。

真空管のエージング

JAZZ に使用している真空管はナグラにおいて最適な真空管を選別したものです。理論上は 5000 時間の使用に耐えます。実際は 10000 時間も使用に耐えた実績があります。このように、各々の真空管の寿命は予想はできないものです。5000 時間で真空管を交換するよりも以下の判断基準で交換時期をご検討ください。

- 歪みが聞き取れるレベルに徐々に高まっていく。
- クリックが表れる。
- 低域での瞬間的ノイズなどのポップノイズが出てくる。
- ヒス、高域バックグラウンドノイズが聞き取れるレベルになる。

このような状態になりましたら、ナグラ真空管キットを購入の上、交換して下さい。

ケースクリーニング

ケースの汚れは少し湿らせた柔らかい布で軽く拭いて下さい。洗浄剤などは一切ご使用にならないようにお願いします。

3. 仕様

Input impedance	> 75 K Ohms	
Output impedance	50 Ohms	
Frequency response	10 Hz - 50 kHz	(+0 /-0.5 dB)
Signal to noise ratio	Typically 105 dB (ASA A)	Ref 1 V
Dynamic range	> 112 dB	Gain at +12 dB
Minimum input level to reach 0 dB (meter)	0.25 V rms	Gain at + 12 dB
Maximum input level to reach 0 dB (meter)	> 25 V rms	Gain at 0 dB
Total harmonic distortion (THD)	<0.02 %	@ 1 kHz, 1 V out, no load
Crosstalk	> 78 dB	
Vacuum tubes	2x 12AX7 / ECC83 1x 12AT7 / ECC81	Selected by Nagra Laboratory
JAZZ consumption	12 V 900 mA	Standby <10 mW
Power supply	115 V or 230 V AC input	ACPS II power supply
Dimensions	310 x 254 x 76 mm	12.2 x 10 x 3 inches
Weight	3.3 Kg – 7.27 pounds	JAZZ unit alone

太陽インターナショナル

4. 問い合わせ先

株式会社 太陽インターナショナル

〒 103-0027

東京都中央区日本橋 2-12-9 日本橋グレイス 1F

TEL： 03-6225-2777（代表）

03-6225-2779（サービス課）

FAX： 03-6225-2778

ホームページ： http://www.taiyo-international.com